２０１１年１２月期
第１四半期　決算補足資料

㈱ポーラ・オルビスホールディングス
取締役　総合企画・財務担当
久米 直喜

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は経済情勢等様々な不確定要因により、これらの予想数値と異なる場合があります。

１．連結業績ハイライト

２．セグメントの状況

３．２０１１年１２月期修正見通し

１Ｑにおける東日本大震災の影響

１～２月は連結でほぼ計画通り推移

３月連結売上高への影響額　⇒　約10億円

被災地の状況

- ポーラ営業所（全国約4500店）　全壊15店 半壊15店 原発地域12店　⇒　訪問販売等で順次再開
- オルビス・ザ・ショップ（全国約110店）　5店舗が一時営業休止　⇒　順次営業再開（5月上旬までに全店再開）
- 百貨店　2店舗が一時営業休止　⇒　3月26日までに全店営業再開

物流状況

- オルビス倉庫（埼玉）が一時出荷できず　⇒　3月23日から出荷再開

生産施設

- 化粧品：2工場（静岡県）、医薬品：2工場（埼玉県）とも影響なし

その他（間接的影響）

- 計画停電による店舗等の営業時間短縮　⇒　4月よりほぼ正常化
- TV通販番組が一時放映中止　⇒　3月下旬には正常化

連結業績ハイライト【P/L概要】

（単位：百万円）	2010年 1Q実績	2011年 1Q実績	前期比 増減	前期比 率(%)
売上高	35,893	35,477	△415	△1.2%
売上原価	7,169	6,958	△210	△2.9%
売上総利益	28,724	28,518	△205	△0.7%
販管費	27,522	27,353	△168	△0.6%
営業利益	1,201	1,165	△36	△3.0%
経常利益	1,362	1,462	99	7.3%
税前四半期純利益	1,329	157	△1,171	△88.2%
四半期純利益	578	594	16	2.8%

連結決算概況

連結売上高　⇒ 2月まで計画通り推移したが、3月の震災の影響により減収
営業利益　⇒ 不動産の費用計上基準変更による減益（約1.2億円）があり、実質的に若干の増益
四半期純利益⇒ 資産除去債務と震災による特別損失13億円計上も税効果の影響で増益

連結P／L増減分析　（売上～営業利益）

（単位：百万円）	2010年 1Q実績	2011年 1Q実績	前期比 増減	前期比 率(%)
売上高	35,893	35,477	△415	△1.2%
売上原価	7,169	6,958	△210	△2.9%
売上総利益	28,724	28,518	△205	△0.7%
販管費	27,522	27,353	△168	△0.6%
営業利益	1,201	1,165	△36	△3.0%

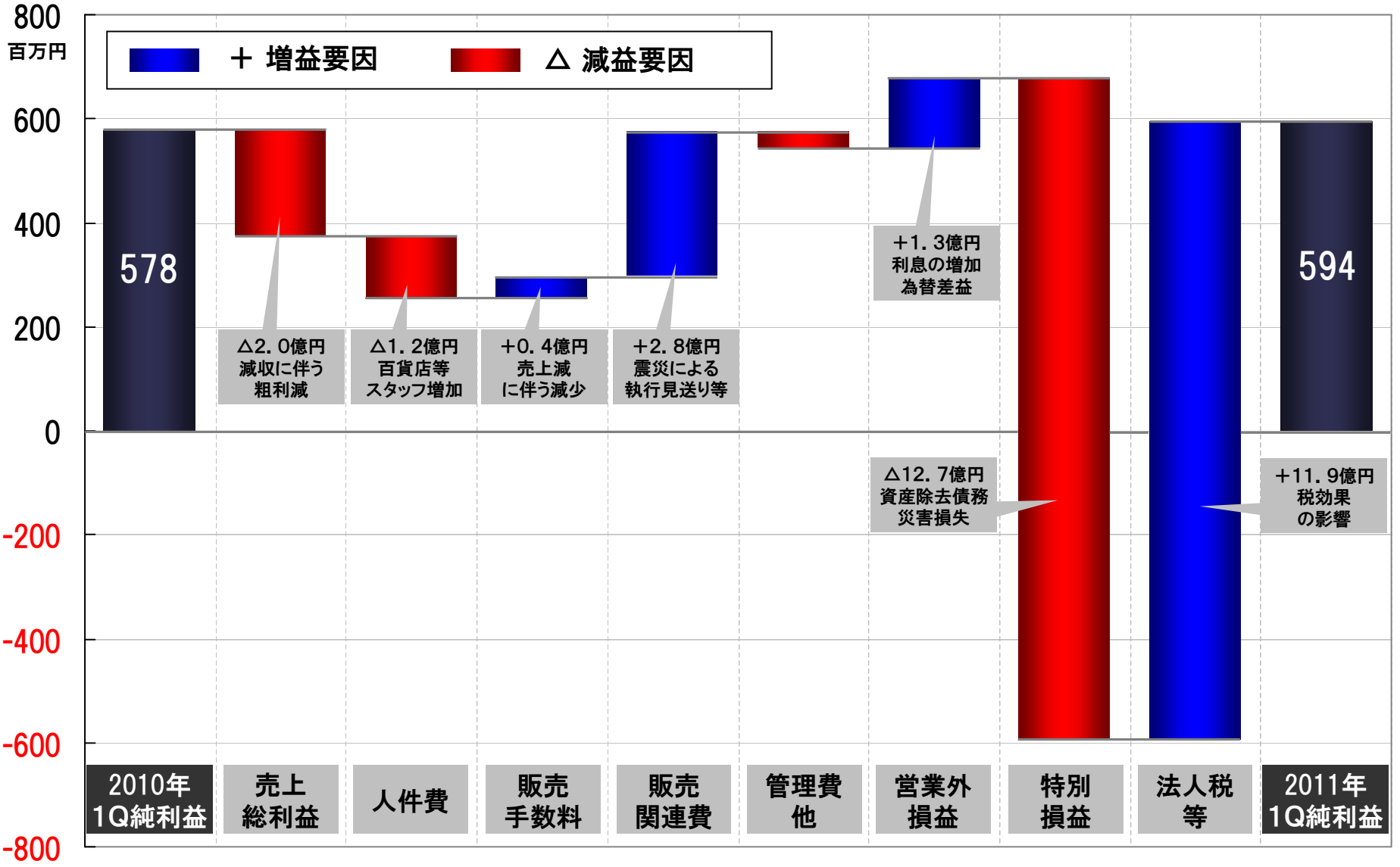
連結売上高	・ポーラ　前期比△1．2億円、オルビス　前期比△3．3億円 ・2月まで計画通り推移したが、3月震災の影響により減収
売上原価	・スキンケアの比率が向上し原価率が低下（2010年 19.97% ⇒ 2011年 19.61%）
販管費	・販売関連費　⇒　前期比　△2．8億円　・人件費　⇒　＋1．2億円 ・販売手数料　⇒　△0．4億円　・管理費　⇒　＋0．3億円
営業利益	・前期比　△0．3億円（ビューティケア＋2．1億円　不動産△1．4億円　他△1億円） ＊2010年12月期四半期毎の実績はP21参考資料に記載

連結P／L増減分析　（営業利益～当期純利益）

（単位：百万円）	2010年 1Q実績	2011年 1Q実績	前期比 増減	前期比 率(%)
営業利益	1,201	1,165	△36	△3.0%
営業外収益	226	341	114	50.5%
営業外費用	65	43	△21	△33.0%
経常利益	1,362	1,462	99	7.3%
特別利益	7	3	△4	△56.1%
特別損失	41	1,308	1,267	3,050.6%
税前四半期純利益	1,329	157	△1,171	△88.2%
法人税等	775	△435	△1,210	―
少数株主損失	△24	△2	22	―
四半期純利益	578	594	16	2.8%

営業外収益・費用	・資金運用による受取利息の増加　＋0．6億円 ・為替差益の増加　＋0．6億
特別利益・損失	・資産除去債務　9．5億円 ・災害関連損失　2．7億円（支援物資等含む）
法人税等	・繰越欠損金解消に伴う実効税率変更　△7．0億円 ・資産除去債務の税効果計上　△3．9億円

四半期純利益増減要因

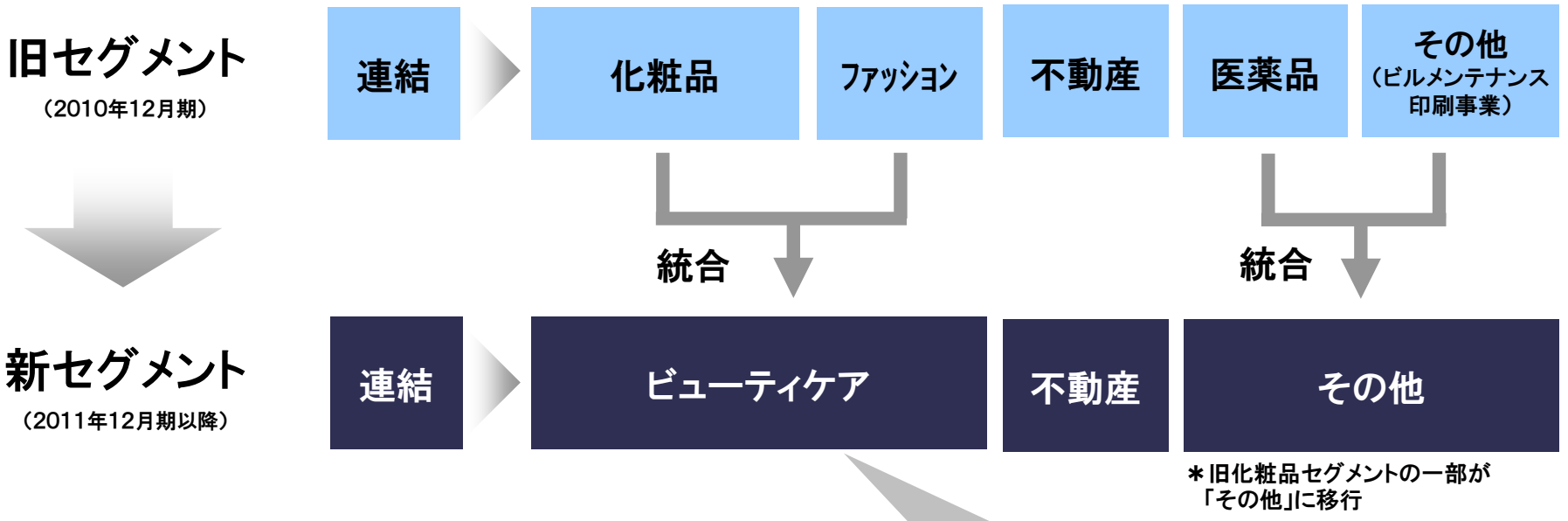

800
百万円
600
400
200
0
-200
-400
-600
-800
＋ 増益要因
△ 減益要因
578
△2. 0億円
減収に伴う
粗利減
△1. 2億円
百貨店等
スタッフ増加
＋0. 4億円
売上減
に伴う減少
＋2. 8億円
震災による
執行見送り等
＋1. 3億円
利息の増加
為替差益
△12. 7億円
資産除去債務
災害損失
＋11. 9億円
税効果
の影響
594
2010年
1Q純利益
売上
総利益
人件費
販売
手数料
販売
関連費
管理費
他
営業外
損益
特別
損益
法人税
等
2011年
1Q純利益

１．連結業績ハイライト

２．セグメントの状況

３．２０１１年１２月期修正見通し

マネジメントアプローチ導入に伴うセグメント変更



本IR資料での開示レベル

ビューティケア事業を更に分解

①商材別 ⇒ 化粧品
⇒ ファッション品
（P11参照）

②ブランド別 ⇒ ポーラブランド
⇒ オルビスブランド
⇒ 育成ブランド
（P12参照）

セグメント別実績

（単位：百万円）	2010年 1Q実績	2011年 1Q実績	前期比 増減	前期比 率(%)
連結売上高	35,893	35,477	△415	△1.2%
ビューティケア事業	33,182	32,807	△374	△1.1%
不動産事業	779	775	△3	△0.5%
その他	1,931	1,894	△37	△1.9%
営業利益	1,201	1,165	△36	△3.0%
ビューティケア事業	592	804	211	35.6%
不動産事業	458	319	△139	△30.3%
その他	△125	△44	80	―
全社・消去	275	86	△188	△68.5%

ビューティケア事業実績 【商材別】

（単位：百万円）	2010年 1Q実績	2011年 1Q実績	前期比 増減	前期比 率(%)
売上高	33,182	32,807	△374	△1.1%
化粧品	30,700	30,504	△196	△0.6%
ファッション	2,481	2,302	△178	△7.2%

（単位：百万円）	2010年 1Q実績	2011年 1Q実績	前期比 増減	前期比 率(%)
営業利益	592	804	211	35.6%
化粧品	945	1,261	315	33.4%
ファッション	△352	△457	△104	―

◆化粧品　⇒ 僅かに減収だったが、販売関連費の効率化・経費執行の見送りにより増益を確保
◆ファッション　⇒ 震災の影響もあり厳しい状況が続く

＊ 参考値のため未監査

ビューティケア事業実績 【ブランド別】

（単位：百万円）	2010年 1Q実績	2011年 1Q実績	前期比 増減	前期比 率(%)
売上高	33,182	32,807	△374	△1.1%
ポーラブランド	20,742	20,613	△128	△0.6%
オルビスブランド	10,920	10,588	△332	△3.0%
育成ブランド	1,519	1,605	86	5.7%

（単位：百万円）	2010年 1Q実績	2011年 1Q実績	前期比 増減	前期比 率(%)
営業利益	592	804	211	35.6%
ポーラブランド	△240	△97	143	―
オルビスブランド	1,420	1,411	△9	△0.6%
育成ブランド	△586	△509	76	―

◆ポーラブランド ⇒ 好調な東海以西エリア、全国の百貨店等で震災の影響をカバーし売上は微減
◆オルビスブランド ⇒ 全国的な消費マインドの冷え込みが影響（足元では徐々に回復）
◆育成ブランド ⇒ ACRO社 「THREE」が引続き好調

＊ 参考値としてブランド別に連結決算ベースの営業損益を表示。（参考値のため未監査）

不動産・その他実績

（単位：百万円）	2010年 1Q実績	2011年 1Q実績	前期比 増減	前期比 率(%)
不動産事業売上	779	775	△3	△0.5%
営業利益	458	319	△139	△30.3%

◆固定資産税の費用計上基準の変更(2Q一括計上⇒12ヶ月均等)により前期比で減益(影響額 約1．2億円)

（単位：百万円）	2010年 1Q実績	2011年 1Q実績	前期比 増減	前期比 率(%)
その他売上	1,931	1,894	△37	△1.9%
営業利益	△125	△44	80	―

◆医薬品　⇒「ルリコン」の取扱い施設数増加及びジェネリック医薬品等の販路拡大が奏功
◆ビルメンテナンス　⇒　メンテナンス業務及び工事業務ともに新規成約が伸びず、前年同期を下回る結果
◆印刷　⇒　震災による製紙メーカーの操業停止や短縮、取引先の印刷物抑制の影響を受け苦戦

１．連結業績ハイライト

２．セグメントの状況

３．２０１１年１２月期修正見通し

震災に伴う見通し修正の前提

被災地域

- 年間を通じて影響が継続する見通し

→ 当初計画差（年間）：△25億円

その他地域

- 首都圏の節電、消費マインドの冷込みが影響
- 東海以西では前年超過の見通し

→ 当初計画差（年間）：△35億円

P16 修正見通し
連結売上高　当初計画比に反映

販　管　費

- 販売関連費を中心に全社的なコスト削減
- 次期以降の成長に向けた投資は計画通り実施

→ 当初計画差（年間）：△20億円以上

震災に伴う特別損失

- 復興支援等により、2Q以降も若干発生の見通し

→ 災害関連損失：2Q以降　1～2億円（1Q　2．7億円）

２０１１年１２月期修正見通しについて

成長戦略への投資は計画通り実施し、来期以降の飛躍に向け事業基盤を強化

配当は当期純利益で増益が見通せるため、当初計画通り　45円（予想）

（単位：百万円）	2011年通期 当初計画	2011年通期 修正計画	前期比 増減	前期比 率(%)	当初計画比 増減	当初計画比 率(%)
連結売上高	168,100	162,000	△3,253	△2.0%	△6,100	△3.6%
ビューティケア事業	155,700	150,000	△3,092	△2.0%	△5,700	△3.7%
不動産事業	3,100	3,000	△102	△3.3%	△100	△3.2%
その他	9,300	9,000	△59	△0.7%	△300	△3.2%
営業利益	12,900	11,100	△1,170	△9.5%	△1,800	△14.0%
ビューティケア事業	10,600					
不動産事業	1,200					
その他	400					
全社・消去	700					
経常利益	13,000	11,600	△647	△5.3%	△1,400	△10.8%
純利益	7,500	7,300	213	3.0%	△200	△2.7%

2011年上期 当初計画	2011年上期 修正計画	前期比 増減	前期比 率(%)	当初計画比 増減	当初計画比 率(%)
81,400	77,500	△2,338	△2.9%	△3,900	△4.8%
75,700	71,900	△2,176	△2.9%	△3,800	△5.0%
1,500	1,500	△47	△3.1%	0	0.0%
4,200	4,100	△114	△2.7%	△100	△2.4%
5,700	4,500	△869	△16.2%	△1,200	△21.1%
4,700					
600					
0					
400					
5,700	4,700	△484	△9.3%	△1,000	△17.5%
2,700	2,100	115	5.8%	△600	△22.2%

今後、状況に応じて
経費コントロール等を実施する
可能性があるため
今回は未公表とします。

今後、状況に応じて
経費コントロール等を実施する
可能性があるため
今回は未公表とします。

復興支援について

ステークホルダーと協同での支援

- **お客さまとともに**
  ⇒ ポーラ　3、4月売上の一定率相当額を義援金として寄付
- **社会とともに**
  ⇒ オルビス　NPO・NGOのネットワークを通じた支援活動を実施予定
- **女性を支援する企業として**
  ⇒ THREE　限定品を発売、1本当り1,000円を被災地の妊産婦へ寄付
- **従業員とともに**
  ⇒ グループ役員・従業員による義援金
  ※5月上旬に詳細発表

2011年4月6日発売
THREE グラムタッチ リップグロス
限定新色 1色　2,940円（税込）

支援物資・義援金

- ポーラ　⇒　シャンプー・食品・衛生用品・下着等　約13．6万点
- オルビス　⇒　シャンプー・食品・衣類等　約5．5万点
- 義援金　3,000万円

参考資料

１Ｑ 重点戦略の進捗①

１ ー 基幹ブランドの安定収益確保

POLA

◆2月　部分用美白美容液・美白サプリメント発売

◆ＰＢ店舗数　＋1店（計画比△2店） 合計501店

◆ＰＢ１～３月売上　前期比＋7．8%
参考：エステイン　△0.6%　従来型訪販　△8.9%

◆百貨店は客数・単価とも前期を上回り、2桁成長

ホワイトショット　クリアセラム
ホワイトショット　インナーロック

ORBIS

◆3月　主力スキンケアシリーズ「アクアフォース」刷新

◆スキンケアを軸とした戦略は順調に進捗
⇒スキンケア比率　前期比＋0．4pt
⇒新規客　スキンケア比率　前期比＋12．1pt

◆ネット注文比率　前期比＋3．9pt
＊1～2月累計 ＋2．4pt、3月 ＋6．3pt

新アクアフォース

１Ｑ 重点戦略の進捗②

２ ー 育成ブランドの成長加速

THREE

◆店舗数＋1店舗(3月)　合計11店舗

◆既存店ベースでも前期比＋20%の売上成長を持続

3月発売　新ベースメイク

３ ー 強みを活かした海外展開

POLA

◆中国でネット上でのPRの成果が現れ、新規客獲得が好調

◆ベトナム展開の開始を発表

ポーラ中国　Webサイト

ORBIS

◆中国での通販開始に向けてテストを実施

◆既存国(韓国・台湾)は堅調に推移

海外　オルビス・ザ・ショップ

２０１０年１２月期四半期実績

POLA ORBIS HOLDINGS

◆累計実績

（単位：百万円）	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	35,893	79,838	119,886	165,253
営業利益	1,201	5,369	8,440	12,270
経常利益	1,362	5,184	8,357	12,247
四半期純利益	578	1,984	3,780	7,086

◆四半期実績

（単位：百万円）	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	35,893	43,944	40,047	45,367
営業利益	1,201	4,168	3,070	3,830
経常利益	1,362	3,821	3,173	3,890
四半期純利益	578	1,406	1,795	3,305

大型新製品（美白3・4月、アンチエイジング9・10月）の発売タイミング等
化粧品事業の特性上、2Q・4Qが売上・営業利益とも高い傾向